

## ベイタウンに住む仲間 ー 野鳥編

前号では幕張ベイタウンの華々しい(?)開発計画の一部をお伝えしましたが、今回の第3号では開発とは対極にある、ベイタウン周りの自然のことをお伝えします。近代的なビルが立ち並び、街がより利便性を増して変貌して行くのは素晴らしいことなのですが、幕張ベイタウンの魅力はそれだけではありません。開発の遅れによって手つかずになっている多くの遊休地、これらはこの地区が造成された当時から空き地のまま放置されており、下手に人間が手を加えた疑似的な自然よりもずっと「自然な自然」です。という訳で、今回はベイタウン周りの空き地に住む私たちの仲間の野鳥2種についての特集です。

### オオヨシキリとセッカ ー 春から初夏にかけて

オオヨシキリとセッカはともにヒタキという種類の鳥です。5~6月頃大きな声で「ギョギョシ、ギョギョシ、カイカイシ、カイカイシ」と一日中、殆ど夜中までうるさく鳴く鳥の声は、今も殆どのベイタウン住民が覚えていらっしゃるでしょう。これがオオヨシキリです。オオヨシキリは5月頃南アジアから日本にやってくる渡り鳥です。梅雨前のベイタウンをにぎわす代表的な鳥です。

一方セッカは一年中日本に住む留鳥です。北日本のものは寒くなると南の地方へ移るそうですが、ベイタウン周りのものはそのままでしょう。セッカは体長12cmほどと非常に小型の鳥ですが、体の割には声は大きく、「ヒッヒッ、ヒッヒッ」と鳴きながら飛び回り、「ジャッジャッ、ジャッジャッ」と鳴きながら降りてきます。この原稿を書いている7月中旬はベイタウンの周りはセッカの声であふれ、今も外で盛んに鳴いています。

これら2つの鳥がこれだけ大声で鳴き続けるには、それなりの訳があります。セッカもオオヨシキリも実は一夫多妻の鳥で、オスは自分のテリトリを守るために一日中示威活動をする必要があるのです。その努力は大変なもので、殆ど餌を取る暇もないほど。私たちの耳には心地よい野鳥の声ですが、当の本人には切実です。こんなことなら気に入った奥さんを一羽だけ捜し、つつましく暮らせばと思うのは小心者でしょうか。ベイタウンの葦の原が広がり続ける限り、この2つの鳥はますますベイタウンの顔となって行くでしょう。

ベイタウンの周りは草原が多く、近くに住む野鳥も草

原性のものが主です。これが川を一本隔てた真砂の方では街路樹が発達しており、シジュウカラ、キバシリ、カワラヒワ、オナガなども見られます。これらの鳥もベイ



オオヨシキリ

タウン周りに街路樹が発達すれば、やって来るでしょう。しかし開発が進みベイタウンの周りから草原が消えるとベイタウンに住む野鳥の種類も当然変わってしまいます。いつかベイタウンからオオヨシキリの声が聞こえなくなる日があるのかも知れません。お金をかけた公園よりも、子供たちがどろん

こになって遊ぶ水たまりと葦の原、そばには手入れのされていない小さな林、これだけのものを5年ほど手入れせず自然にまかせておけば立派なビオトープができてきます。小学校の脇の低地などはまさにうってつけだと思うのですが、いかがでしょうか。

この他にもベイタウン周りには多くの種類の野鳥がいます。ご存知の通りベイタウンは貴重なコアジサシの営巣地です。また前号の編集後記にも書いたキジは、その後2カ所で居ることが分かりました。実はエラそうな事を書いている筆者も、野鳥についてはにわか勉強の素人です。文中のまちがいや、珍しい野鳥などご指摘いただければ幸いです。

### ビオトープを見に行こう

この原稿を書いているなかで、千葉ニュータウンの小倉台小学校にビオトープができたことを知りました。日本の里山をモデルに、水田や池、雑木林を配したものだそうです。夏休み中に一度編集部で見学を考えています。興味のある方は、ご連絡下さい。

ベイタウンは開かれた街を標榜していることから外来者が多く、また中高生の多くが塾通いをして帰宅時刻が遅くなっている現状があります。実際、ベイタウン周辺の公園等で痴漢や変質者に追いかけられた子供たちも大勢います。そんな事情から、私たちの子供は私たちが育て守っていくという姿勢のもと、夏休み期間中のベイタウン周辺や海浜幕張駅等の夜間パトロールを大勢の協力を得て実施いたしました。

引き続き8月も継続して行きたいと思いますので、ご協力お願いいたします。詳細は各番街にポスターの掲示で広報します。

※補導委員は市の青少年育成委員会のもとに、連合自治会の中学校地区をに民生・厚生・補導委員として位置づけられ、市から委託と講習を受け学連携しながら補導活動を行うものです。

問い合わせ先：6番街君島(211-0251)、3番街山田(211-0464)、2番街西村(211-0298)



基準校と

## 防災委員会がスタートしました

7月13日(日) 1～10番街から代表11名が集まり、10番街集会場にて第1回目の会合が開かれました。番街の防火責任者が決まっていない所については、とりあえず各番街の足固めをめざすこととし、すでに防火・避難訓練を実施している先輩番街からは有意義なアドバイスがありました。次回会合(8月3日<日> in 4番街)では、防災委員会の今後の目的と計画案並びに各番街の防災体制の現状調査報告を行う予定です。

## ワインと音楽に 酔いしれた夏の夕べ

7月21日6時半から5番街のパーティオで、ワインを飲みながらクラシック音楽を楽しむイベントが開かれました。5番街のヴァイオリニスト・御木まどかさんと3番街のピアニスト・安藤歩さんの協力を得て5番街コミュニティ(自治会)が開催した催しですが、当日は日暮れとともに、子供連れで夫婦で友だちとというように人々が集まり始め、竹林を配した和風の中庭はたちまち人でいっぱいになりました(主催者発表500人)。コンサートが始まると、自宅のベランダから顔の覗かせる人もいてかきこまったコンサート会場とは違ったフレンドリーな雰囲気。



肩車された女の子が音楽に合わせて小さな手を叩いています。ヴァイオリンの響きが心にしみ込んできます。ふと見上げると星が瞬いています。…演奏が終わると人々は歩いてわが家へ帰っていきました。

◆演奏曲目：ヘンデル作曲ヴァイオリンソナタ第4長調作品1の13、ベートーベン作曲メヌエット、ドボルザーク作曲ユーモレスク、モーツァルト作曲メヌエット、グノー作曲アベ・マリア、モンティ作曲チャルダシュ。

第2回幕張チャリティウォークが10月5日(日)に行われます。スローガンは「歩こう!子どもたちの未来のために」。ふるってご参加ください。

詳しくは第2回幕張チャリティウォーク実行委員会事務局(043-245-3206)まで。



## 図書館に興味ある人へ！ — 図書館研究会：1 番街 608 号室／滝沢（TEL：211-0605）

私たち図書館研究会は、コミュニティコア内に計画されている「図書館」について以下のような活動を行っています。

### ●活動目的

21 世紀のペイタウンにふさわしく、住民および地域コミュニティにとって利用価値の高いより良い施設・蔵書・運営方法の図書館を実現する。

### ●活動ステップ

1. 調査研究 ⇒ 2. 広報・問題提起 ⇒ 3. 意見収集・提案作成 ⇒ 4. 行政へのはたらきかけ

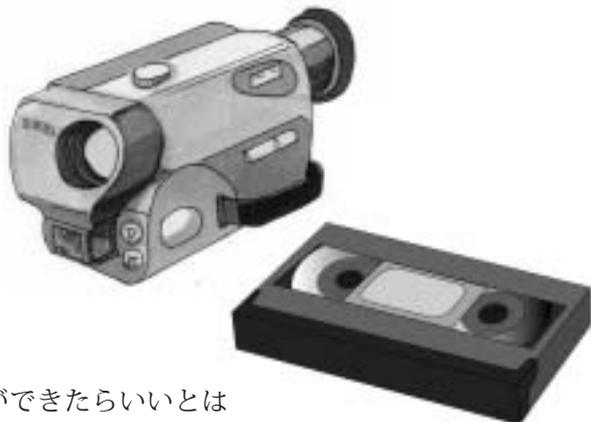
現在は、上記の 1, 2 の段階です。調査研究は、文献資料調査と実際の図書館見学を行っています。6 月、7 月で、同じようなニュータウンである土気にある「あすみが丘分館」、ペイタウンに最寄りの稲毛海岸にある「高洲図書館」、障害者対応なども充実した「みやこ図書館」の 3 館を見学しました。

今後も千葉・市川・浦安などを中心に見学を続けていく予定です。見学はメンバーに限らず、たくさんの方に参加して頂きたいと考えています。掲示板などでお知らせしますので、お気軽にご参加下さい。

メンバーも募集しています。図書館に興味があって、意欲のある方… 私たちといっしょに図書館について考えてみませんか？ご連絡をお待ちしています。

## ケーブルテレビって何？ — コミュニティー放送研究会：1 番街 324 号室／御供（TEL：211-0356）

- 新しい街に越してきたばかりで、お友達が少ないのでさびしい。
- 街の中や他の番街で起きていることが良く分からない。
- 打瀬小・中学校に通う子供がいないので、学校の様子が分からない、施設も見ることがない。
- 近隣の地理に詳しくないので、生活するのが不便。
- 自治会や、行政からの情報が欲しい。
- 習い事を始めたいが、この街にどんなサークルや教室があるのか分からない。



こんな悩みをお持ちの方は、意外に多いのではないのでしょうか。

もし、自宅のテレビで我が幕張ペイタウンのニュースを見ることができたらいいとは思いませんか？

私達コミュニティ放送研究会（通称：ケーブルテレビ）は、自分たちの身近な事を内容とした手作りのニュース番組等を作り、現在使われていないテレビチャンネルを借りて、自主放送することを目指しています。



## 募集中

- ☆ この街の耳よりな情報（取材に参ります）。
- ☆ 私達の活動に参加したい方、興味のある方。
- ☆ デジタルビデオカメラ（家庭用）、ビデオ編集機を貸して頂ける方。

つまり、私たちの目指すものは、テレビを持っているお宅なら、どなたでも見ることのできる“テレビ回覧版”“テレビ伝言板”、“テレビ記録アルバム”なのです。

スタッフは皆素人ですが、大きな目標に向かって頑張っています。ご支援のほどよろしくお祈りします。

## 建築研究会より — 建築研究会：11 番街 605 号室／岩瀬（TEL：211-0859）

私達建築研究会は、コミュニティ建設のために集まった、ペイタウンに住む建築専門家集団。

図書館研究会、コミュニティ放送研究会などのグループからの要望をまとめて、施設全体の提案をしていきます。

これから基本構想をまとめていこうと考えています。

活動のパワーアップをするために、メンバーを募集しています。



ご存じですか？

## ベイタウン・ボランティアPEOPLE

### ■毎朝放置自転車の整理とタバコの吸い殻拾い

美化環境委員会の和田さん（1番街）と荒木さん（3番街）は毎朝6時30分から駅前の放置自転車の整理とベイタウンと駅間のぼい捨てタバコの吸い殻を拾っています。

### ■青空駐車の実態調査

プロムナード入口の違法駐車車両が一掃されたのにお気づきですか？交通委員会の鎌形さんと織間さん（ともに2番街）は、土日の朝6時30分から青空駐車の実態調査を行っています。ドライバーに「なんの権限でやっているんだ」と怒鳴られることもたびたびだとか。

### ■京葉銀行と千葉興銀の朝の清掃

店舗の前だけではなく、住民や外来者が汚した街を銀行員の方たちが毎朝掃除をしています。清掃している姿を見かけたら「ごくろうさま」と声をかけてあげたいですね。

### ■ラジオ体操の指導

今年もラジオ体操の季節になりました。4番街の鎌田さんは毎年子供向けのラジオ体操を打瀬小学校で行っています。今年もやりますのでご参加ください。

### ■3人のお母さんたちが始めた夜間パトロール

君島さん（6番街）山田さん（3番街）西村さん（2番街）はいずれも中学校のお母さんたちです。治安の悪化する夏休みに夜間パトロールを行っています。女性3人での中高生の指導は恐いとか。ぜひパトロールにご協力ください。

## ◆譲ります

◆三味線（少々修理が必要です）→玉川（211-6534）

◆CDラジカセ（3千円～5千円位で）→4番街220号室露崎

## ◆譲ってください

◆グランドピアノ（ベイタウンでのコンサート用）→玉川（211-6534）

## 幕張ベイタウンテニスクラブ誕生！！

7月6日設立総会をもってこの街にテニスクラブができました。現在会員数は90名。主に打瀬中のコート週末お借りして活動しています。ベイタウン内にテニスコートを誘致する運動の母体でもあり、企業庁に対しても引き続き交渉を重ねていきます。活動予定日はヤンマー、各コンビニ店頭に掲示してありますのでご覧ください。

◆お問い合わせ、お申し込み（年会費千円）はTEL&FAX（君島）または211-0645（山北）まで。

自治連合会の愛称が決まりました！

## 「ベイタウン こむこむ」

17番街にお住まいの佐藤総子さんから寄せていただいた「まくはり こむこむ」を少しアレンジした形で「ベイタウン こむこむ」とさせていただきます。「こむこむ」は佐藤さんの案の「コミュニケーション&コミュニティ」に「COME COME（来て来て）」の意味をプラスしたものです。しかし、一番の選定理由は語感が「かわいい！」でした。自治連合会といういかめしい名称からイメージチェンジを図り、だれもが気軽に「COME COME」でできる組織でありたいという願いを込めて…。

■「まくはり こむこむ」17番街214号室佐藤総子さん（図書券1万円分を進呈）

■佳作は以下の5名です（図書券千円分を進呈）。

「コアジサシ」4番街309号室白井景子さん / 「ベイコミネット」2番街315号室松田久仁子さん / 「U. U.（ウタセ・ユニオンの略）」ミラリオ3番街605号室星野起美さん / 「ひまわり」9番街214号室松村さん / 「ベイネット」3番街310号室佐藤敦子さん ※たくさんの方のご応募ありがとうございました。

### ★募集！

「ベイタウン こむこむ」のロゴデザイン（文字）を募集しています。“こんな感じ”という簡単な走り書きでも構いませんのでお寄せください。（ただし、今回は編集部一同で「労をねぎらう」くらいしかできませんが…）。

### 編集後記

■夏が来ました、打瀬ではセミは鳴かないのでしょうか。セミは地中に6年も居るそうですから、造成地の打瀬ではまだセミが育っていないのかも知れません。先日10番街の中庭の木の下でクワガタが2度見つかりました。これは植栽のとき持ってきた土の中に卵があったのでしょうか。クワガタは1年で成虫になるそうですから。

考えてみればベイタウンには樹林がありません。管理された人工の林はあるのですが、人間が公害に強いとか、美しいという基準で選んだ林では多様な昆虫や鳥は来ないようです。予想もしない発見がある、これが昆虫採集や野遊びの魅力ではないのでしょうか。何もかも与えられているベイタウンの子供たちに、こんなものまで望むのは欲張りでしょうか。

調整・印刷手配：10番街612号室松村守康（211-6853）

(e-mail:m-matz@mxq.meshnet.or.jp)

■本誌はスポンサーの厚意により、発行費用は全額広告収入で賄われています。最近の厳しい経済情勢を反映してスポンサー探しは難航を極めていきます。発行責任者としては、休刊の危機を感じる度、背中を冷や汗が流れています。またそれ以上に、新聞作りに対する皆様の反響の少なさが気にかかります。

企画：3番街220号室金一剛（211-0388）(e-mail:ikkim@xa2.so-net.or.jp)

■凶暴化する子供たち？—はたして、テレビや新聞の中だけの話でしょうか。ベイタウンの子供たちも、すばらしい住環境とすばらしい学校に恵まれ、一見すると健全に育っているように見えます。しかし一方では、マンションの出入り口やエレベーターの操作盤を足で蹴り、ときには壊す子供、駐輪場の他人の自転車を意味もなく蹴り倒す子供など、平日の昼間は家にいることの少ない私さえ、多数目撃しています。何が彼らをそうさせるのでしょうか。彼らのストレスを取り除いてあげるためには、私たちに何ができるのでしょうか。日本の行く末に不安なものを感じる今日この頃です。

編集：1番街210号室板東司（211-0289）(e-mail:tbando@dp.u-netsurf.or.jp)

■これまで職場と家との往復に限られていた生活が編集作業に携わることで少しずつ変化しています。今号でも紹介しましたが、様々な人たちが問題意識を持って活動していることには驚かされました。仕事や子育てだけでは知ることのできない世界…私自身この夏は少し違った目で街を探検したいと思っています。

若葉マーク記者：3番街310号室佐藤則子（211-0090）

## “地域の先生がやってきた” / 子供の夢を育む特別クラブ /



打瀬小から  
教頭 宍倉 喜巳

打瀬小学校では、学期に1回、地域の方を講師にお招きして、地域交流特別クラブを実施しています。今学期は、7月5日（土）に実施。編成したクラブは11。20名の方が講師として来校しました。紙面の都合で二つのクラブを紹介します。

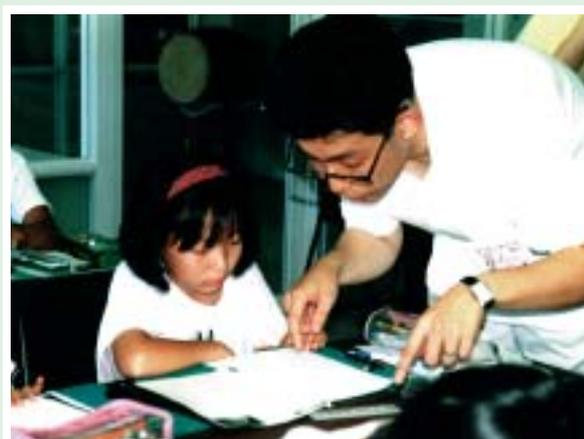
初めに、日本舞踏教室。磯辺にお住まいの大島滋子さんが「ドラエモン音頭」「千葉踊り」「炭坑節」の手ほどき。手の動きと足の運びを覚えようと子供たちは暑さも忘れ大奮闘。ぎこちなかった動きも特訓のかいあって次第に様になりました。「ゆかたを着て盆踊り大会で踊りたい。」とは、参加した子供の感想。子供以上に楽しんだのは参加した本校職員だったかも。

もう一つは、建築入門教室。一枚の紙に丹念に切れ込みを入れ、開くと不思議、ヨーロッパのお城や教会の出現。指導してくださったのは1番街にお住まいの滝沢洋さん。高度な技能が必要でしたが、子供達は抜群の集中力でクリアしました。作品を仕上げたときの満足そうな顔。印象的でした。

尚、二学期早々、人材バンクの募集をします。詳細は、学校だよりで。



早く来い盆踊り



切り込みは慎重に

## ニンジンの種はニンジンの匂い



「ニンジンの種は、ニンジンの匂いがする」、「あれ、インゲン豆の種はピンク色（消毒の色）」などと友達との会話が弾みながら、種まきをしている。この種まきが行われるものになったのは、家庭科の「食物」の野菜についての勉強がきっかけとなりました。毎日食べている野菜について生徒はほとんど知らない。食べている野菜が、その野菜の匂いかなど知っているほうが不思議な時世です。しかし、これは本物ではない。何とかして食べる野菜ぐらいは作れないか。「食べる野菜ぐらいは作りたい」との生徒の声により、野菜作りが始まりました。「春先にまく野菜は、何があるか。」「どんな野菜を作って見たいか」などの調査により作る野菜が決まりました。

さっそく、畑作りに取りかかりました。

畑作りを見ていた先生からは、「無理ですよ。ここでは野菜はできない。土が悪い。すぐに土が乾燥して野菜は育たない。芝でさえ枯れてしまう。さらに潮風が吹く。」そんな忠告を無視して、種がまける畑作りに挑戦しました。

17種類の野菜作りの結果が左の表です。丹精こめて作った野菜も、5月の潮風、台風7号、8号により生育に大きな差が出ました。

栽培に取り組んだ17種類の野菜

赤カブ	◎	トマト	×	ナス	△
ホウレンソウ	△	ミニトマト	×	トウモロコシ	△
ツルナシインゲン	×	エダマメ	◎	ネギ	◎
ショウガ	◎	ラッカセイ	×	カボチャ	×
サトイモ	◎	コマツナ	◎	半結球ハクサイ	◎
サツマイモ	◎	カブ	◎		

◎：順調 △：なんとか ×：弱い

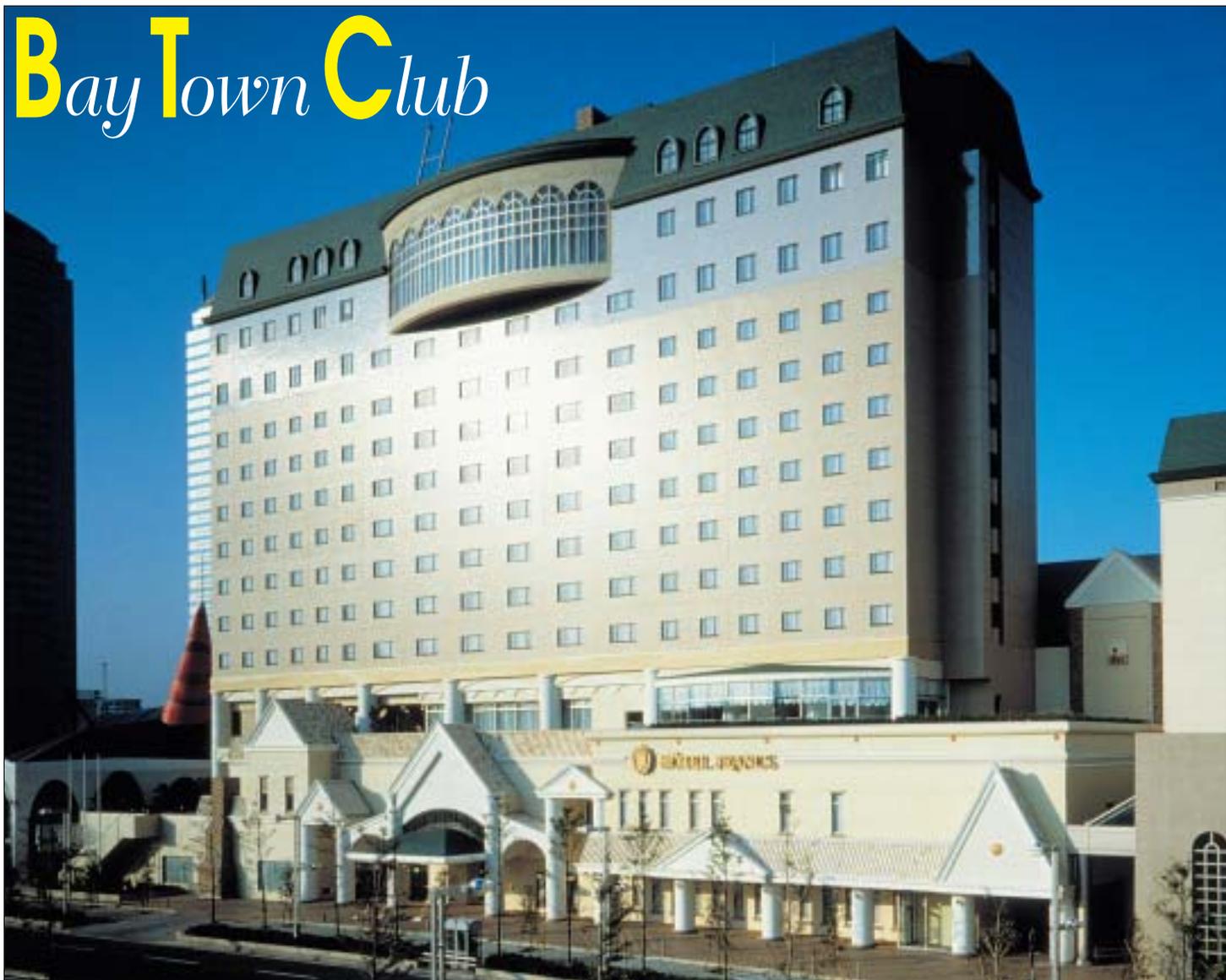
しかし、育ちにくい環境の中でも、育つ植物がある。潮風で枯れたように見えても、再び芽が出てくる。牛糞の下と石の下では住む虫の種類が違う。海から風によって塩が運ばれてくる。風の向きが気になりだす。家庭科の勉強から始めた野菜作りから次々に疑問が出てくる。

今、体験的な学習の大切さが叫ばれている。野菜を育てるという体験から、家庭的理科という発想が生徒の力で見つけ出されている。

打瀬中から 校長 渡辺 昭

アブラナの仲間は潮風に強そうだ

# BayTown Club



## もっと、皆さまと近いホテルであるために。

フランスのご利用がお得になる「ベイタウンクラブ」に入会しませんか。

地域の皆様に愛されるホテルを目指して、ホテル フランスは5周年を迎えました。この度、幕張ベイタウンにお住まいの皆様方に「フランス ベイタウンクラブ」へのご入会をご提案いたします。ベイタウンクラブにご入会して頂いた方には、お食事・ご宿泊・エステなど多岐に渡って、お得な特典が盛りだくさん。気になる入会金・年会費などは、一切ございません。この機会に、「フランス ベイタウンクラブ」へのご入会、ご利用をお待ちしております。



## HÔTEL FRANCS

ホテルフランス

〒261 千葉県千葉市美浜区ひび野2-10-2 TEL.043-296-2111(代)